



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：坂本 佳友 幹事：関口 武司 発行：会報・広報委員会

第 3257 例会 (27号) 2022 年 5 月 19 日 (木) 晴

新入会員卓話 SPEECH



大和証券いわき支店長 泉 洋 平 会 員

大和証券が培ってきたもの

当社は 1902 年の創業で、お陰様で今年 120 周年を迎えます。1998 年には、現在のグループ経営のベースとなる企業理念を策定しました。「信頼の構築」、「社会への貢献」、「人材の重視」、「健全な利益の確保」。この 4 つの精神を全ての役員が持ち、経営の根幹に置くことで事業の継続と持続的な成長を目指しております。

大和証券グループの CSR・SDGs に資する取組み

1972 年に大和証券ヘルス財団を設置し、健康・医療への助成を始めました。1994 年には、当時まだ新しい概念であった「ボランティア」の普及と発展を目的に大和証券福祉財団を設立し、半世紀近く社会への貢献を続けてきました。

そしてビジネスの本業を通じての取組みですが、当社は、比較的最早い段階から、企業としての経済的な利益の追求だけではなく、社会に貢献する、社会課題の解決も図る商品・サービスの取り扱いも開始してまいりました。社会課題の解決を行おうとするプロジェクトや企業を、投資を通じて支援するインパクト・インベストメントや SRI 投資信託等の推進などは、概ね 2001 年以降から始まっています。

2008 年に入ると、国内で初めて、投資を通じて、予防接種を受けられない開発途上国の子供たちにワクチンを配ることができる、ワクチン債の取扱いを開始しました。投資が直接社会貢献につながるという仕組みが受け、それまで投資に無関心だった人たちの心もつかみ、初回発行時には 1 万人を超える投資家の需要が集まりました。その後も、水問題の解決をコンセプトとしたウォーターボンドや、CO₂ 削減をはじめ、気候変動に関連するプロジェクトを支援するグリーンボンドの販売を通じて、投資家の皆様の資金を、世界の様々な問題を解決するためのプロジェクトに届けるお手伝いをしてきました。

2007 年にスタートさせた、19 時前退社の励行も当時としては画期的な対応だったと思います。それまで証券会社というと朝早くから夜遅くまでの長時間勤務、ハードワークが当たり前のイメージでしたが、どんなに遅くとも 19 時には帰るという指示を徹底・浸透させました。

現在の働き方改革、働きがい改革を先取りした、ワーク・ライフ・バランスの取組みだと考えています。

カーボンニュートラル宣言

今般、脱炭素化に向けた機運がグローバルで高まる中、昨年 8 月には、「大和証券グループ カーボンニュートラル宣言」を策定しました。

当宣言では、温室効果ガス排出量の削減目標として、2030 年までの自社の排出量のネットゼロ、および 2050 年までの投融資ポートフォリオの排出量等のネットゼロを掲げています。

総合証券グループとしてこれまで培ってきたノウハウを活かし、特に金融ビジネスを通じたお客さまの脱炭素化に向けた取組みや、脱炭素社会へのスムーズな移行を支援すべく、引き続き取り組んでまいります。

SDGs 債の推進

当社では、業界に先駆けてインパクト・インベストメントの取組みを行っており、個人向けの SDGs 債の累計販売額で、国内約 45% のシェアを誇ります。

SDGs 達成のためには、依然として膨大な資金ギャップが存在しており、さらなる民間金融の活用が求められています。当社としては、SDGs 債のコンセプトを、企業をはじめとした発行体と投資家の双方に理解してもらうように努め、市場を拡大させていく責務があると考えています。

脱炭素社会実現に資する投資機会の提供

当社は脱炭素社会の実現に資する投資機会の提供にも注力していま

す。昨年 7 月、大和アセットマネジメントが、脱炭素ソリューションを提供する企業の株式に投資する投資信託を、新たに設定しました。このファンドでは、国内で初めての取組みとして、ファンド内の個別銘柄の CO₂ 排出量を算出した上で、それと同等の CO₂ 削減が見込まれる、グリーンプロジェクトに資金を拠出し、ファンドとしてカーボンゼロをめざしています。

脱炭素社会実現に向けた投資機会の提供「カーボンゼロ」

信託報酬の一部を、認定 NPO 団体の植樹プロジェクトに寄付するスキームを構築しました。脱炭素を投資先として選ぶだけではなく、さらに植樹によって森も育てるという考え方に対して、多くのお客さまから共感のお声をいただいています。

こちらは、今年 1 月に、東京都主催の「東京金融賞 2021」において、「ESG 投資部門 グリーンファイナンス知事特別賞」を受賞いたしました。

「太陽光私募コアファンド」の組成

グループ会社である大和エナジー・インフラでは、投資残高を拡大しつつ、ポートフォリオのファンド化を通じ、外部資本を導入することで、資本を有効活用した循環的拡大、いわゆる、「キャピタル・リサイクリングモデル」を進めています。

昨年 4 月には、北海道の太陽光発電事業を対象に、地元の投資家を中心とした 50 億円規模のファンドを、9 月には、年金基金や生命保険会社など、より多くの国内の機関投資家から出資を募り、稼働実績のある太陽光発電事業を投資対象とした 730 億円規模の、「太陽光私募コアファンド」を、新たに組成しました。

農業の産業化を促進（大和フード&アグリ）

2018 年に設立した「大和フード&アグリ」では、大規模かつ効率化を追求した農業産業の高度化、強化を推進していくことで、日本の農業・食料分野を取り巻く社会課題の解決に貢献していくことを目指しています。

質の高い介護サービスの提供（グッドタイムリビング）

ヘルスケア分野においては、2019 年にグループ会社に迎えた優良老人ホーム・介護施設の運営を手掛ける「グッドタイムリビング」が、介護ロボットや ICT 機器等を活用しながら、入居者お一人おひとりに合わせた質の高いオーダーメイドの介護サービスを提供しています。

日本の後期高齢者人口は、2020 年代前半に 2,000 万人を突破することが見込まれており、将来にわたって良質な医療・介護サービスを提供することは、日本が抱える大きな社会課題となっています。

資産形成層の取り込みに向けた取組み（CONNECT）

2020 年の 7 月に、スマートフォンに特化した金融サービスを提供する新たなネット証券、「CONNECT」を開業しました。

2018 年に日本証券業協会が実施した調査によれば、「これまで、証券会社と取引したことがない」人の割合は、約 8 割にのぼっています。

SDGs 達成に必要な資金のギャップを解消していくためには、こうした投資未経験層に、社会のためにお金を役立てる「投資」のチャネルを持っていただきたいと思っています。

「CONNECT」では、1 株単位の取引を主体にサービスを展開しており、気軽に「投資」を始めることが出来ます。

その他、ゲーミフィケーションを用いたアプリの提供をしており、環境を含めた社会課題と投資の関係の観点を盛り込み、投資をすることの意義も学べるサービス内容になっています。

子どもの貧困問題解決に向けた取組み①

昨年 6 月に、当社自身が発行した「未来応援ボンド」では、発行総額 750 億円のうち 1 億 1,250 万円を、コロナ禍によって影響を受けた子どもたちへの支援に充当しています。

目下の支援として、協働する公益財団法人、「パブリックリソース財団」が設定した「緊急支援基金」へ寄付を実施しました。加えて、中長期的な支援として、「こども支援団体サステナブル基金」を創設しました。

この基金では、子どもたちを支援する団体が、自然災害の発生や、感染症の拡大が生じた際にも、持続的に支援を届けられるよう、事業の継続性を高め、組織としてのレジリエンス向上を支援しています。



2021~2022年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

SERVE TO CHANGE LIVES

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

子どもの貧困問題解決に向けた取組み②

公益財団法人パブリックリソース財団と協働で創設した、「輝く未来へ 子ども応援基金」では、子どもの環境改善や貧困の連鎖防止を目的としており、子どもの貧困問題に取り組む団体を支援しています。

当社グループから本基金へ、5年間で総額1億円程度拠出することを想定しており、助成先は公募の上、決定しております。

大和証券120周年基金子どもの未来プロジェクト

記念事業として大和証券の本・支店が選定する地域の子ども支援団体へ1億1,000万円の寄付を行う予定で、いわき支店においても寄付先の選定及び選定の為の団体への面談を現在実施しております。大和証券グループ本社から内閣府『子供の未来応援基金』へも1,000万円の寄付を実施いたします。

働きやすい職場環境への取組み

昨年3月から毎月一回、全国の本・支店で、社員がジーンズを着て出社し寄付活動に参加する「ジーンズ・デイ」を始めています。

そもそもの『ジーンズ・デイ』は、1990年代からイギリス、米国、オーストラリアなどで開催され、遺伝性疾患を患う子どもたちを救う団体に、定期的にジーンズを履いて寄付をしようという募金活動です。遺伝子を

指す Genes (ジーンズ) と服の Jeans (ジーンズ) をかけているのですが、世の中には約6,000の遺伝性疾患があり、25人に1人の子供が遺伝性疾患に冒されているそうです。

この活動を通じて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける福祉活動を支援する、「赤い羽根共同募金」への寄付も実施しています。

女性活躍の推進

2005年から、女性活躍推進に積極的に取り組み、10年前からは、新卒の総合職採用は男女半々となっています。また、管理職に占める女性社員の割合も大きく伸長してきました。

女性役員の登用も順調に増えており、現在の女性取締役は4名、取締役全体に占める割合は28.6%まで拡大しています。

また、30% Club Japan という、TOPIX100の会社の取締役会に占める女性割合を、2030年をめどに30%にすることを目指す活動にも参画しています。

非財務情報のレポート

このような当社グループのSDGsへの取組みは、大和証券グループ本社のホームページや統合報告書などでも、積極的に発信しています。ぜひ一度、私たちの取組みに関心を持ち、ご覧いただけたらと思います。

司会：関口武司幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我等の生業）・4つのテスト（佐々木貢一会員）〕

佐々木貢一会員



◆野沢達也会長エレクト（地区研修・協議会報告）

地区研修・協議会をオンラインで5月15日に開きました。いわき平ロータリークラブはオンラインで参加しました。次年度に関しては、来年は70周年という記念すべき年です。奉仕の団体ですが、奉仕だけではなく、メンバーの交友を深める活動を展開したいです。「楽しいロータリー」を目指していきます。



★結婚祝



越智 正典さん
(5月20日)



飯野 光世さん
(5月26日)

◆会長挨拶ならびに報告 (代理 八幡恭朗直前会長)



5月15日に地区研修協議会がオンラインで開催されました。新年度が近づいています。本年度も残すところ40日となっています。先ほど理事会で来月のプログラムが決まりました。6月9日はIGMを夜間例会として開催します。翌週16日には次年度の第1回クラブ協議会、そして、23日に本年度の最終のクラブ協議会、30日に周年例会の予定になっています。最終のクラブ協議会と次年度第1回クラブ協議会の順番が例年と逆になっていますが、7月7日のガバナー公式訪問に合わせて早めに次年度の計画を決定する関係で順番が逆になっています。ご了承ください。

◆幹事報告

- 郡山RC、いわき勿来RCより会報が届きました。
- ハイライトよねやまが届きました。
- いわき小名浜RC例会場変更のお知らせが届きました。



◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（中村将之副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
5月19日	50名	28名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

関口武司さん、佐々木貢一さん、渡邊有さん、八幡恭朗さん、阿部弘行さん、加賀広美さん。以上6件

◆米山記念奨学会委員会（鈴木弘康副委員長）

関口武司さん、佐々木貢一さん、渡邊有さん、八幡恭朗さん、阿部弘行さん、加賀広美さん、鈴木弘康さん。以上7件

◆伊藤盛敏S.A.A

5月からクールビズとなっておりますので、例会はノーネクタイで大丈夫です。

◆雑誌委員会（関口武司幹事）

ロータリーの友「見どころ読みどころ」ウクライナのロータリーの記事とともにウクライナの歴史も記載されています。

◆親睦活動委員会（三瓶和秀委員長ら）

5月18日にいわき市内の五浦庭園カントリークラブでクラブコンペが開かれ、10人が参加しました。優勝は小野寺順正会員、準優勝は伊藤盛敏会員、3位は佐藤尚誠会員でした。

技術を競い合った会員



優勝した
小野寺順正さん

◆スマイルボックス委員会（渡邊有委員長）

♥関口武司さん（泉さん、卓話宜しくお願いします）♥越智正典さん（結婚祝ありがとうございます）♥飯野光世さん（結婚記念お祝ありがとうございます）♥野沢達也さん（昨日、孫が生まれました）♥中村将之さん（卓話宜しくお願いします）♥八幡恭朗さん（泉さん卓話よろしくお祈いします）♥渡邊有さん（新入会員卓話宜しくお願い致します）♥鈴木東雄さん（泉さん卓話よろしくお祈いします）♥伊藤盛敏さん（泉さん卓話ご苦労様です）♥佐々木貢一さん（泉さん卓話よろしくお祈いします）♥加賀広美さん（泉さん卓話よろしくお祈いいたします）

以上11名

★本日の例会案内 5月26日（木）12:30～

外部卓話 磐城高著代表取締役 高橋正行様
お食事メニュー＝ローストビーフマスタードソース

★次回の例会案内 6月2日（木）12:30～

新入会員卓話 福島民報社いわき支社長 円谷真路会員
お食事メニュー＝カツ煮重